

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	決算特別委員会産業建設分科会		会議場所 第2委員会室 担当職員 三宅
日 時	平成24年9月24日(月曜日)	開 議	午後 5 時 15 分
		閉 議	午後 5 時 28 分
出席委員	菱田 福井 井上 馬場 藤本 湊 小島 西口		
出席理事者			
出席事務局	三宅		
傍聴者	市民 名	報道関係者 名	議員 名

会 議 の 概 要

17 : 15

開会：菱田委員長あいさつ

4 討 論 ・ 採 決

[討 論]

< 馬場委員 >

第9号議案に反対。商工業振興対策経費について、昨年度も指摘したが、経費のうち企業誘致関係の占める割合について、若干の改善はみられるものの、依然として半分以上が大企業に向けられたものであり、まだその位置づけは変わっていない。また、同和対策に関連して、金額はわずかではあるが雇用助成を行っていることから決算認定に反対。

第17・18号議案に反対。上下水道事業とも、第1段階の料金改定により事業収支の見直しがなされまま、第2段階の料金改定が決まっている。再検討なしの決算は認められない。再検討すべき。年間の給配水量が減少していることは、値上げの影響により節水意識が高まったという切実な結果である。

< 湊委員 >

第9号議案に賛成。適正に予算執行が行われている。

第17・18号議案に賛成。上下水道事業については、第1段階の料金改定が行われたが、節水等により収益的に効果が思うようにあがっていない。料金改定はやむを得ない状況であり、料金改定によっても今後の経営には不安がある。状況を見据える必要がある。

< 藤本委員 >

第9号議案に賛成。適正に予算執行が行われている。

第17・18号議案に賛成。両会計とも黒字決算とはいえ、未処理欠損金は大きく残っている。さらなる安定的な健全経営に向け努められたい。

< 小島委員 >

第9号議案に賛成。災害復旧においても適正に対応されている。

第17・18号議案に賛成。料金が上がったから節水という見方でよいのか、エコの点から、限りある資源を大切に使った節水という評価ができる。原価と単価の差

をなくすためにも、第2段階の料金改定はやむなし。

<西口委員>

第9号議案に賛成。賛成討論をした各委員と同感である。各所管とも事業執行に努力された。

第17・18号議案に賛成。

[採決]

第9号議案 平成23年度亀岡市一般会計決算認定 **多数**(反対者:馬場)

第11号議案 平成23年度亀岡市簡易水道事業特別会計決算認定 **全員**

第13号議案 平成23年度亀岡市地域下水道事業特別会計決算認定 **全員**

第17号議案 平成23年度亀岡市上水道事業会計決算認定 **多数**(反対者:馬場)

第18号議案 平成23年度亀岡市下水道事業会計決算認定 **多数**(反対者:馬場)

[指摘要望事項]

<菱田委員長>

事務事業評価対象項目を除き、指摘要望事項について、ご意見は。

なし

~ 散会 17:28